

保健師ジャーナル 第70巻 総目次

2014年(1—12号)

(表示は、題名：著者名、号数、開始ページ数)

特集

[1月号] 中堅期の育成と成長

- ・中堅期現任教育への期待と支援：山田敏充，**1**，8.
- ・京都府における中堅期の人材育成—中堅期教育のイノベーションと仕組みづくり：千葉圭子／小嶋操／渡邊温美／西邑公子／齊田晃子／西川幸子／池田裕子／東中真美／星野明子／桂敏樹，**1**，12.
- ・外部研修と日々の業務で生まれる成長—ヒトカワ剥けるための中堅期コンサルテーションプログラム：沖登美子，**1**，17.
- ・職場を離れたところにある学びの場—保健師としての思いをともにする仲間と出会い，ともに成長する—中堅期保健師の自主研究会「ミドルPP会」の学び：市川かよ子，**1**，21.
- ・職場を離れたところにある学びの場—PP会の歩みと今後への期待：塚原洋子，**1**，27.
- ・プロとしての3つの成長段階—自立から自律，そして自導へ：村山昇，**1**，30.

[2月号] 予防接種新時代—保健師に期待される役割とは

- ・新時代の予防接種の動向と期待される保健師の役割：中島一敏，**2**，88.
- ・保健師に必要な予防接種のコンピテンシー：堀成美，**2**，94.
- ・米国における地域看護職の予防接種の取り組み：齋藤あや，**2**，99.
- ・ホントにちゃんと理解してますか？予防接種！—訪問スタッフへの支援等に関する宜野湾市の取り組み：福村すみか，**2**，105.
- ・職域のヘルスプロモーションにおける予防接種：堀愛，**2**，109.
- ・【座談会】2012-2013年の風疹流行から何を学ぶか—予防できる病気の再流行を防ぐために：堀成美／松本加代／郷右近初女／本間恵，**2**，113.

[3月号] 東日本大震災から3年—福島からの報告

- ・【座談会】被災から3年目を迎える福島の保健師活動—避難・移転を経験した市町の保健師から：大場エミ／安倍敬子／吉田喜美江／山田祐子，**3**，180.
- ・福島県保健師の立場から—災害時保健活動の振り返りと今後への思い：花積めぐみ，**3**，187.
- ・福島の県民健康管理調査から見えてきたこと：堀越直子／安村誠司，**3**，194.
- ・原子力災害による福島県外避難者の状況の変化：神田秀幸，**3**，200.
- ・福島県県中地域への支援者支援を通じて考えること：重村淳，**3**，204.
- ・被災地の保健活動における組織体制のあり方への提言—地域保健活動体制の再構築に関する事例調査から：宮崎美砂子，**3**，209.

[4月号] 地域で支える精神障害者の暮らし—法改正と新たな指針を受けて

- ・精神障がいのある人の生活を支えるために：天野和子，**4**，276.
- ・「精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」のポイントと実現に向けて：尾崎美弥子，**4**，283.
- ・新たな時代の精神科病院と地域保健福祉行政の連携の可能性：柳尚夫，**4**，288.
- ・保健所における退院支援活動の取り組み—精神障害者を地域で支えるために：渡辺倫子，**4**，294.
- ・障害者支援活動から“生業”づくりの挑戦へ—ともに生きる街づくりのために，ハートインハートなんぐん市場の活動：長野敏宏，**4**，301.
- ・精神障がい者が街で生活するための支援—出雲市と社会福祉法人「ふあっと」の取り組み：東美奈子，**4**，308.

[5月号] 精神面が気になる母親への子育て支援

- ・精神面の不安定さから「育てにくさ」を抱える母親の特徴と相談支援のあり方—横須賀市の取り組み

みから：出石珠美，5，368.

- ・精神面の危うい養育者とその子どもに必要な支援：金井剛，5，376.
- ・精神に問題を抱えた親の複合的困難と多職種連携による支援：澤田いずみ／高橋由美子，5，381.
- ・育児上困難さを抱える養育者の特徴と相談支援の留意点：藤原美輪，5，386.
- ・育児に困難感を抱く親への支援—トリプルPの取り組みから：加藤則子／柳川敏彦／澤田いずみ，5，390.
- ・怒鳴らない子育て練習講座「そだれん」—茅ヶ崎市の取り組みと精神面が気になる親への対応：渡邊めぐみ／伊藤徳馬，5，395.

[6月号] 統括保健師はなぜ必要か—市町村での役割を中心に

- ・「統括保健師」の必要性と期待される役割：中板育美，6，460.
- ・【豊田市】保健活動の総合的調整役としての統括保健師—組織改編を機にあらためての位置づけ：鈴木和恵，6，466.
- ・【郡山市】系統立てて行えるようになった保健師業務—「機を読み」実現した統括保健師：斎藤恵子，6，471.
- ・【京田辺市】人材育成事業を通じた活動と役割—機構改革を機に統括的役割を事務分掌に明記：西川幸子，6，477.
- ・統括的立場に立った後輩たちへ—自分の「立ち位置」を振り返る：日隈桂子，6，483.

[7月号] 日常業務の中でデータを活かす

- ・データの「見方」は保健師の「味方」：早川岳人，7，558.
- ・データにもとづく「地域診断シート」の作成—福島県県北保健福祉事務所の取り組み：中島誠子，7，562.
- ・通常業務の中でデータを分析・活用—郡山市の取り組み：阿部孝一，7，567.
- ・データによる事業評価の「見える化」—廿日市市の取り組み：阿部朱美，7，572.

[8月号] 子どもとメディア—インターネット、ソーシャルメディア対策を中心に

- ・スマホに子守りをさせないで！—日本小児科医会の啓発事業始まる：内海裕美，8，648.
- ・「メディア漬け」で壊れる子どもたち—スマホ社会の落とし穴：清川輝基，8，652.
- ・子どもとメディアのよい関係づくりのために—福岡市「小・中学生のメディアに関する意識と生

活」アンケート調査報告：馬場伸一，8，659.

- ・地域保健・学校保健と連携したメディア依存への対応—徳島県阿南保健所の取り組み：森脇沙織／山本宏美／佐藤加代子／中川洋一／佐藤純子，8，667.
- ・子どもたちの今と未来のために—インターネット、ソーシャルメディア対策を含む京都市の取り組み：三輪邦明，8，673.

[9月号] 平時からの災害時要援護者支援

- ・市町村に求められる災害時要援護者対策—災害時の生活機能支援の視点から：立木茂雄，9，748.
- ・要援護者避難支援に備えた平時からの保健師活動—東日本大震災の経験を通じて：渋谷美智子，9，754.
- ・要援護者対応を意識した平時からの保健活動—「大規模災害における保健師の活動マニュアル」を踏まえて：松本珠実，9，758.
- ・三条市における災害時要援護者避難支援と保健師の役割—豪雨災害の経験を踏まえた体制の見直し：村上祥子，9，763.
- ・神戸市における災害時要援護者避難支援と保健師活動—「在宅人工呼吸器装着患者」と「不発弾処理における避難」の支援を中心に：田中由紀子／八尾佳代子／三室由紀子，9，769.
- ・要援護者避難支援に必要な地域の「共助力」を高める—住民による地区独自の災害時避難マニュアル作成：長谷川理，9，776.
- ・難病療養者への平時からの支援—長野県の災害時個別支援計画作成の取り組みから見えてきた保健所保健師の変化と課題：高橋宏子／奥野ひろみ，9，782.

[10月号] 保健師を成長させる家庭訪問

- ・保健師活動の原点としての家庭訪問—家庭訪問の機能と技術：大木幸子／高城智圭，10，850.
- ・大学教育における家庭訪問実習で大切にしたいこと：稲毛映子，10，857.
- ・「死にたい」と訴える市民への家庭訪問—保健師の学びと成長：田原由起子／大津香，10，861.
- ・地区担当業務を優先した体制整備で家庭訪問の充実を図る—須賀川市の取り組み：有馬喜代子，10，867.
- ・事例検討会による保健師の家庭訪問の力量形成—職場の事例検討会から：兼平朋美／守田孝恵，10，872.

[11月号] 地域包括ケア—見えてきた保健師の関わり

- ・地域包括ケアシステム構築における保健師への期待：高橋都子，**11**，936.
- ・地域包括ケアと保健師の使命：猪飼周平，**11**，941.
- ・垂水スタイルの地域包括ケアシステム構築をめざして—地域包括ケアを支える市町村保健師の役割：堀之内貢子，**11**，947.
- ・地域包括ケアを支える保健師の役割—北九州市の施策形成への関わりを中心に：清田啓子，**11**，955.
- ・地域包括ケアシステム構築に向けての保健師の役割と保健師活動—富山県砺波厚生センターの取り組みを中心に：石丸敏子／福井貴実子，**11**，960.
- ・市町村が果たす医療・介護提供支援—柏市の訪問看護支援の取り組みから：梅宮千穂／吉田みどり／真貝和江／石原昌子／木全真理／吉江悟，**11**，966.

[12月号] 不当な暴言・暴力から組織的に身を守る

- ・住民からの暴力防止に組織として取り組むことの重要性—「暴力防止マニュアル 第2版」の作成を通して：平野かよ子，**12**，1034.
- ・暴力被害防止に向けて組織的に取り組む—東京都新宿区からの報告：松浦美紀／池戸啓子，**12**，1038.
- ・地域保健師が負うリスクと暴力—法的観点から見た保健師の仕事の特徴：野村武司，**12**，1043.
- ・保健師の専門職意識とアウトリーチ活動における暴言・暴力被害—精神科医の視点から：佐野信也，**12**，1048.
- ・地域保健従事者に対する住民からの暴力被害と対応—実態調査の結果から：鳩野洋子／米澤洋美，**12**，1054.
- ・的確なリスクマネジメントを導く教育研修のために—「新任期～中堅期研修用教材」活用のすすめ：中板育美，**12**，1059.
- ・保健師としてのクレーム対応のあり方と組織としての対応—熟練保健師がもつ経験知の質的な分析から：伊藤純子／鈴木知代／杉山真澄／山本愛／深江久代，**12**，1067.

PHOTO/PICK UP

PHOTO

- ・保健活動を支えて63年—『保健師ジャーナル』70巻の歩み，**1**，1.

- ・住民力を活かして、アイデアいっぱいのむし歯予防活動—奈良市都祁地区の住民組織と保健師のちょっといい関係，**2**，81.
- ・津市の母子をみんなで支える—母子保健推進員「つぼみん」の強き思い，**3**，173.
- ・食事づくりから地域づくりへ—松山市忽那諸島二神島住民の見守り合い，**4**，269.
- ・「健康暮らしを考える茶話会」による地域づくり—北海道赤平市の住民が主役の保健活動，**5**，361.
- ・住民とともに地域力を高める！—台東区の「地域座談会」「いきいき若返りまつり」を通した地域づくり，**6**，453.
- ・健康寿命のさらなる延伸をめざして—「ふじのくに健康長寿サミット」が開催，**7**，551.
- ・震災被災地の高齢者を元気に！—大槌町が取り組む「大槌ぴんころ体操」，**8**，641.
- ・子どもの心の健康を支える出前授業—教育・保健・医療が連携した四日市市のネットワーク「YESnet」，**9**，741.
- ・生きいき暮らすための健康保持活動の推進—名古屋市長区での地域住民健康維持活動，**10**，843.
- ・豊富な人材で地域の健康づくりを支援—兵庫県における「シニアはつらつ応援事業」，**11**，929.
- ・震災復興へ向けて、まちの未来を語ろう！—陸前高田市が取り組む「未来図会議」，**12**，1027.

PICK UP

- ・地域に根ざしたアイデアいっぱいのむし歯予防活動—奈良市都祁地区の住民組織との協同における保健師の役割：水原慶美，**2**，122.
- ・津市における母子保健推進員活動—つぼみんが支える子育てのまちづくり：三浦みさ子／平澤宏子／宮本奈津希／木村有美，**3**，216.
- ・「食」を通して元気な二神島を！—限界集落における12年に及ぶ住民主体の活動：山本美由紀／渡邊八重子，**4**，316.
- ・住民が主役の地域づくりと保健師の関わり—「赤平市健康暮らしを考える茶話会」の活動：杉浦圭輔，**5**，400.
- ・「地域座談会」を通した地域づくり—その活動が保健師に与えた影響：角園真枝／山田圭子／本田記子／石栗理絵／丹羽野晶美／石田ひろ／小松美由希／益絢子／山本薫／笠原浩美／渡邊綾乃／平田佳緒／石原朋子／下地美衣／百目鬼麻衣子／鎌田愛子／大和田江美，**6**，490.
- ・東日本大震災被災高齢者に対する運動支援—町全体で製作・普及に取り組む「大槌ぴんころ体操」：松永篤志／森下絵梨／竹花知恵／岩間純子

／永田智子, **8**, 680.

- ・教育・保健・医療の連携による思春期精神保健の取り組み—YESnet(四日市早期支援ネットワーク)の実践を通して:宮越裕治／藤田真梨／井倉一政, **9**, 788.
- ・兵庫県職員OB・OGによる「シニアはつつつ応援事業」—いくつになっても保健師は保健師!! :濱口清子, **11**, 976.

特別記事・FOCUS・TOPICS

特別記事

- ・『保健師ジャーナル』70巻に思うこと:平野かよ子, **1**, 38.
- ・大分県における水害時の保健活動—県保健所による市町村支援を中心に:西本真由美／藤本紀代美, **2**, 126.
- ・野宿生活の人々との関わりから一名古屋, 大阪, 沖縄での健康相談活動:白井裕子／佐々木裕子／井上清美／稲垣絹代, **3**, 222.
- ・【座談会】愛育班の育成は地区活動そのもの—地域の健康づくりを支える愛育班活動に学ぶ:大場エミ／高橋菜津未／小川忍／萱原千里／中野洋子, **6**, 500.
- ・【瞬時に結果が可視化(見える化)されるプログラム①】—介護予防事業評価プログラム(全国版):栗盛須雅子／星旦二／福田吉治／大田仁史, **7**, 580.
- ・【瞬時に結果が可視化(見える化)されるプログラム②】—健康寿命(余命)と障害をもつ人の割合算出プログラム(市町村版, 都道府県版):栗盛須雅子／福田吉治／星旦二／大田仁史, **7**, 584.
- ・市町村国保組合と保健所との「共同保健計画」(2局長4課長通牒)の先見性と保健婦活動の成果:草刈淳子, **8**, 686.
- ・データヘルス計画と保健師の役割—カギは「重症化予防」と「受診勧奨」:今井博久, **12**, 1076.

FOCUS

- ・英国における保健師の教育制度と増員計画—第1報:岩本里織／Sally Kendall／Denise Knight, **6**, 508.
- ・英国における保健師の教育制度と増員計画—第2報:岩本里織／Sally Kendall／Denise Knight, **7**, 588.
- ・オーストラリアにおける子育て支援政策の実態—オーストラリアからの調査報告:川崎千恵／大澤絵里, **11**, 984.

TOPICS

- ・映画『1000年後の未来へ—3・11保健師たちの証言』公開, **3**, 249.
- ・児童虐待防止の考え方に学ぶ全世代における暴力への対応:秋野恵美子, **5**, 414.
- ・日本看護協会が『保健師活動指針活用ガイド』を作成:日本看護協会健康政策部保健師課, **6**, 499.
- ・被災自治体における保健師確保の取り組みを強化:櫻井公彦／魚井宏泰／西堀邦明, **7**, 579.
- ・保健事業の業務委託の状況—2013年度調査から:鳩野洋子／森見爾／曾根智史／柴田幸喜／永田昌子／前野有佳里／小橋正樹, **8**, 694.
- ・がん患者の治療と仕事の両立に向けた課題とは—東京都「がん患者の就労等に関する実態調査」を踏まえて:村田由佳, **9**, 794.
- ・母子保健計画策定に向けた地域診断プロセスを学ぶ—母子愛育会全国ブロック研修(関東ブロック)開催, **9**, 800.
- ・『公衆衛生実践キーワード 地域保健活動の今がわかる 明日がみえる』が完成:島田美喜, **12**, 1075.

研究・調査報告・活動報告・資料

研究

- ・水俣病対策における保健師活動の言いづらさのもつ意味—聞き取り結果における対象と保健師の立ち位置の難しさ:川田由美, **4**, 322.
- ・1歳6か月児をもつ母親の育児の楽しさに関連する要因—健診時の問診票と「愛着-養育バランス」尺度から:武田江里子／佐原直美／小林康江, **7**, 592.
- ・生活習慣病予防を目的とした運動プログラムの短期的な実施率推移に関する検討:本間泰子／荒木田美香子／大井珠子, **8**, 700.
- ・女性高齢者がボランティアを実施する中での思い—肯定的要因と否定的要因に着目して:板井麻衣／齋藤尚子／中山久子／櫻井しのぶ, **10**, 878.
- ・心のケア活動の視点から考える被災地における望ましい支援のあり方—東日本大震災被災者への面接調査からの一考察:櫻木初美／田城孝雄, **11**, 990.

調査報告

- ・特定保健指導における保健指導効果とその保健指導内容との検討—動機づけ保健指導に焦点をあてて:早川泰子／山口仁美／岩村洋子／望月宗一郎

／村松照美，**1**，42.

- ・東日本大震災における保健所および市町村保健センター保健師の活動の困難：浦橋久美子／齋藤澄子／白木裕子／松本敦子／永井美登利／鈴木貴恵／下田礼子／中原夏美，**9**，802.

活動報告

- ・子育て支援と連動した生活習慣病予防教室の実践—大阪市鶴見区の取り組み：石崎宵子／伊藤真貴／草野恵美子，**2**，132.
- ・高松市における技術項目に焦点化した新人保健師人材育成プログラム開発：森寿々子／香西真由美／池内明子／藤本久枝／松原文子／越田美穂子／永井則子／大西美智恵，**3**，228.
- ・産後・育児休暇中の先輩保健師の支援による新人保健師技術習得研修—先輩母子をモデルとした沐浴・乳房マッサージ実習の効果：香西真由美／石山美香／朝倉理映／森寿々子／池内明子／越田美穂子，**5**，406.
- ・千葉県保健活動業務研究の45年にわたる取り組み—現任教育の一環として：田中由佳，**7**，602.
- ・急変時の受診アセスメント票作成の取り組み—介護老人福祉施設入所者の急変に介護職員が的確に対応することをめざして：畠中晴美／萩原一馬／出口生美，**10**，888.
- ・思春期精神保健における早期支援ネットワーク活動の取り組み—医療機関・教育委員会と協働する保健所保健師の役割に焦点をあてて：井倉一政，**12**，1084.

連載

「困りごと」から考える 地域づくり型保健活動の考え方と進め方：岩永俊博

- ・(10) ワークショップ第1段階：**1**，60.
- ・(11) “具体的” は目的実現への布石：**2**，154.
- ・(12) 第1段階から第2段階へ：**3**，250.
- ・(13) 「話し合い」には戸惑いがつきもの：**4**，342.
- ・(14) 行政スタッフだけで進める話し合い：**5**，432.
- ・(15) 話し合いをまとめる—その意義と方法：**6**，522.

ナカイタ発 保健師へのつぶやき：中板育美

- ・(7) プロの脇役：**1**，49.
- ・(8) 子ども虐待防止学会参加をとおして—One Child, One Life 安心して生きる，育つ：**2**，141.

- ・(9) 保健所と市町村の重層的な関係構築を：**3**，239.
- ・(10) 包括ケアシステム構築を協働で：**4**，329.
- ・(11) 「日本保健師連絡協議会」の8つの提言：**5**，417.
- ・(12) じっくりと、そしてしっかりと……育てる：**6**，513.
- ・(13) 地域包括支援センターにおける保健師への期待：**7**，607.
- ・(14) 期待に応えるとき一常に、今！：**8**，709.
- ・(15) 「地域で暮らす」ことの大切さ……そして重さ：**9**，811.
- ・(16) 大切にしてきた事例検討会をOJTとして：**10**，895.
- ・(17) 日本看護学会「ヘルスプロモーション」領域始動：**11**，999.
- ・(18) 「つなげよう ひろげよう 在宅看護」頼もしい民間パワー：**12**，1091.

「事例集」新しい健康日本21へのヒント

- ・(9) 健康づくり組織の育成支援から地域に広げるための保健師の役割—美唄市の保健推進員活動：石山由依子／岩坂知里，**1**，54.
- ・(10) 市民との協働で進める高齢者が元気なまちづくり—浦安市における市民大学が担う「いきがい」づくり：森林友佳子／末吉由季／岩室紳也／尾島俊之，**2**，142.
- ・(11) 地域住民と協働で作り広めている健康体操—川崎市多摩区における7年間の取り組み：長谷川香澄／藤原佳典，**3**，240.
- ・(12) 浜松市における健康格差の縮小に向けた取り組み—自殺対策を切り口として：小林俊博／二宮貴至／川合貴子／板倉称／尾島俊之，**4**，330.
- ・(13) 地域の見守り体制をつくる—吉備中央町におけるソーシャル・キャピタル育成の試み：野口正行／千田政子／伊藤しおり／高尾総司，**5**，418.
- ・(14) 介護予防運動教室とウォーキング教室を契機としたソーシャル・キャピタル形成—市民の行動変容が行政を動かし、まちづくりにつながる：篠田邦彦／木場静子／石川玲子／荒井利江子／小林敬子／菖蒲川由郷／近藤克則，**6**，514.
- ・(15) 子育て不安を超早期から支援—豊田市の母子保健事業の取り組みについて：伊澤裕子／山崎嘉久，**7**，608.
- ・(16) 官民協働「医療と介護の連携のカタチ」DVD制作プロジェクト—豊橋市における社会環境の質に着目した創発：本塚真弓／近藤克則，**8**，710.
- ・(17) 地域診断を起点とした地域住民や関係機関と

の協働のまちづくり—介護予防 Web アトラスを活用した松浦市の試み：山谷麻由美／荒木典子／近藤克則，**9**，812.

- ・(18)地域で生きいき暮らすための高齢者の健康保持活動の推進—「たすけあい名古屋」の活動：西川達夫／篠田宏明／近藤克則，**10**，896.
- ・(19)セーフティネット構築に向けた民間団体との協働—新潟市の自殺対策におけるソーシャルキャピタル醸成：青柳玲子／稲葉陽二，**11**，1000.
- ・(20)市民「健康づくりサポーター」との協働で進めるお口の健康づくり—神奈川県藤沢市における取り組み：金樹太郎／三澤洋子／添田静香／中野香央子／岸下つかさ／山本龍生／近藤克則，**12**，1092.

姫井先生と考える 健康に生き抜くためのヒント：姫井昭男

- ・(10)セルフマネジメント—仕事で自分を見失わないために：**1**，64.
- ・(11)部下をもつときの心得—理想的で健康な組織作りのために：**2**，158.
- ・(12)「新型うつ」を理解する—「うつ病」とは違うという大前提：**3**，254.
- ・(13)「病気休職と復職」を考える—その1 メンタル障害の長期休職問題：**4**，346.
- ・(14)「病気休職と復職」を考える—その2 復職を円滑にするためのヒント：**5**，438.
- ・(15)復職試験プログラム—再休職を防ぐために：**6**，532.
- ・(16)慢性的に不健康な人々への対応—改善と予防のためのアドバイス：**7**，620.
- ・(17)女性が働きやすい環境をつくる—カルチャー＝ソフトウェアの変革を：**8**，722.
- ・(18)採用を考える—その1：新卒者の「早期離職」問題：**9**，822.
- ・(19)採用を考える—その2：精神障がい者の雇用：**10**，904.
- ・(20)協力的に見えるのに生活習慣が改善しない人たち—家族・上司・医療機関の連携の意義：**11**，1008.
- ・(21)保健師の関わり方のコッソー支援の導入からフォローアップ終了まで：**12**，1098.

健康課題としての放射線防護 保健師による実際の活動モデルに向けて

- ・(1)原子力災害復旧期における保健師活動—放射線防護文化の形成をめざして：麻原きよみ，**5**，424.
- ・(2)自治体保健師が抱える住民支援の困難と，そ

こから見えてきた課題：川崎千恵／小野若菜子／小西恵美子，**6**，538.

- ・(3)保健師の実践へのヒント①—ベラルーシ視察報告から学ぶ：大森純子／小西恵美子／麻原きよみ，**7**，626.
- ・(4)保健師の実践へのヒント②—川内村における放射線と健康に関する保健活動：折田真紀子，**8**，726.
- ・(5)保健師と放射線防護専門家・公衆衛生看護研究者との協働実践—母子保健事業における実践モデル：三森寧子／大森純子／小西恵美子／川崎千恵／荒木田美香子／菊地透，**9**，828.
- ・(6)山間部に住む高齢者への放射線に関するミニ講座の取り組み—効果的な実践のあり方と課題：小野若菜子／折田真紀子／麻原きよみ，**10**，914.
- ・(7)保健師と放射線防護専門家・公衆衛生看護研究者との協働実践—精神保健事業におけるミニ講座の取り組みを通して考えること：小林真朝／菊地透，**11**，1014.
- ・(8)保健師の健康支援に必要な情報と媒体—協働によるリーフレットの作成：矢吹敦子／小西恵美子／川崎千恵／小野若菜子，**12**，1004.

もう一度学ぶ状況設定問題

- ・(1)母子保健—母子保健計画の見直しと新規事業の検討：荒木田美香子，**1**，51.
- ・(2)組織化—地域組織は保健活動のパートナー：土屋陽子，**2**，149.
- ・(3)災害看護—災害サイクル期に応じた保健師活動：山下留理子／荒木田美香子，**3**，245.
- ・(4)特定保健指導—特定保健指導の実際と事業評価の視点：鈴木みちえ／荒木田美香子，**4**，337.
- ・(5)学校保健—学校におけるいじめ・自殺防止の対応：高橋佐和子／荒木田美香子，**5**，429.
- ・(6)介護予防—地域包括支援センターにおける保健師活動：鈴木みちえ／荒木田美香子，**6**，527.
- ・(7)母子保健(虐待)—児童虐待が疑われるケースへの対応：小笹美子／荒木田美香子，**7**，615.
- ・(8)難病—難病療養者への支援と地域ネットワークづくり：臺有桂／荒木田美香子，**8**，719.
- ・(9)精神保健—ひきこもりの知識とケース対応：池田佐知子／荒木田美香子，**9**，817.
- ・(10)産業保健—労働者の生活実態に合った保健指導：荒木田美香子，**10**，909.

ニュースウォーク：白井正夫

- ・(190)いつ、ふるさとに戻れるのか—福島原発事故避難住民の動向：**1**，70.

- ・ (191)医学部新設凍結, 35 年ぶり解除—東北地方に 1 校と急ピッチ: **2**, 164.
- ・ (192)“体力自慢” 70 代が増加—高齢者定義の見直しに拍車: **3**, 260.
- ・ (193)「地域ニーズ」満たす医療へ—2025 年を見据えた大変革だが: **4**, 352.
- ・ (194)リビングウィルの動き, 地方にも—「県民調査」足がかりに: **5**, 444.
- ・ (195)「大きめの服」であってはならない—人間ドック学会が「健康」基準広げる: **6**, 542.
- ・ (196)「消滅可能性都市」というショック療法: **7**, 632.
- ・ (197)「徘徊不明者」1 万人時代に: **8**, 732.
- ・ (198)“東北特化” 医学部の姿は—2016 年 4 月開校めざして: **9**, 834.
- ・ (199)「事前表明」の権利があります—透析「見合わせ」で学会提言: **10**, 920.
- ・ (200)動き出した地域とともにある“東北医学部”: **11**, 1018.
- ・ (201)「インセンティブ」という手法—医療制度見直しのキーワード: **12**, 1110.

研究室からのメッセージ

- ・ (107)西南女学院大学保健福祉学部看護学科公衆衛生看護・在宅看護領域: 伊藤直子／布花原明子／石井美紀代／鹿毛美香／佐藤優／水原美地, **1**, 79.
- ・ (108)高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科精神・地域・国際領域: 太田知子／黒谷成美／中川京美／芝山江美子／李孟蓉／宮崎有紀子／倉林しのぶ／風間順子／赤堀八重子, **2**, 171.
- ・ (109)福島県立医科大学看護学部地域・在宅看護学部門: 結城美智子／高瀬佳苗／福島直美／稲毛映子／古戸順子, **3**, 267.
- ・ (110)県立広島大学保健福祉学部看護学科地域・在宅看護学領域: 笠置恵子／佐藤公子／水馬朋子／岡田麻里／砂田真由美, **4**, 359.

- ・ (111)岡山県立大学大学院保健福祉学研究科看護学専攻 広域看護学講座: 二宮一枝／難波峰子／渡邊久美, **5**, 451.
- ・ (112)東北大学大学院医学系研究科保健学専攻公衆衛生看護学分野・地域ケアシステム看護学分野: 大森純子／田口敦子／末永カツ子／高橋香子／栗本鮎美, **6**, 549.
- ・ (113)新潟医療福祉大学健康科学部看護学科健康機能発達看護学領域: 小山歌子／石原美由紀／宇田優子／杉本洋／稲垣千文／小林房代／磯部直子, **7**, 639.
- ・ (114)愛知県立大学看護学部看護学科地域・在宅看護学領域: 佐久間清美／柳澤理子／古田加代子／原沢優子／青山京子／杉山希美／名知咲子, **8**, 739.
- ・ (115)北里大学看護学部生活支援看護学地域看護学領域: 大野佳子／森谷栄子／吉田直子／中井泉, **9**, 841.
- ・ (116)獨協医科大学看護学部看護学科地域看護学領域: 鈴木純恵／神山幸枝／石川由美子／会沢紀子, **10**, 927.
- ・ (117)神戸常盤大学保健科学部看護学科健康支援看護学領域(地域系): 井上清美／奥野久美子／中田涼子, **11**, 1025.
- ・ (118)山梨大学医学部看護学科健康・生活支援看護学講座地域看護学領域: 相原正男／山崎洋子／神崎由紀／武井勇介, **12**, 1117.

BOOKS

- ・『乳幼児の発達障害診療マニュアル』: 末永カツ子, **5**, 423.
- ・『ナイチンゲール伝』: 金井一薫, **5**, 437.
- ・『医療福祉総合ガイドブック 2014 年度版』: 大井美紀, **7**, 614.
- ・『患者の目線 医療関係者が患者・家族になってわかったこと』: 村嶋幸代, **12**, 1109.